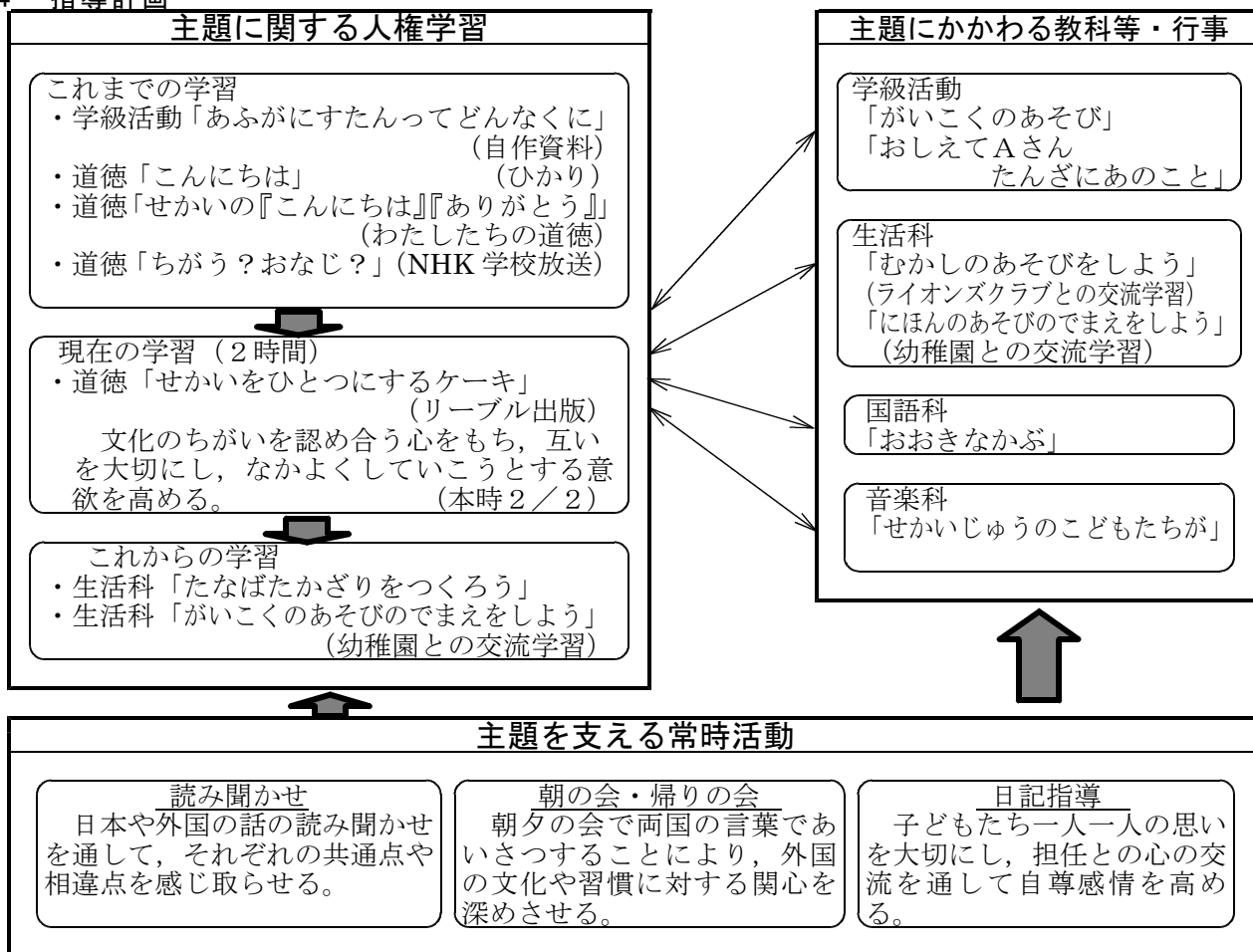


# 第1学年 道徳（人権）学習指導案

- 1 主題名 みとめあうところ — みんななかよく ともにいきる —
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 ねらい  
 自国や他国の異なる文化や習慣を互いに尊重し合い、偏見をもったり差別をしたりせず、ともに生きていこうとする態度を育てる。
- 4 指導計画



## 5 本時の学習

- (1) 目標  
 文化のちがいを認め合う心もち、互いを大切にし、なかよくしていこうとする意欲を高める。
- (2) 普遍的な学習のテーマ      なかま  
 個人権課題名                      外国人
- (3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 前時の学習をふり返る。	○ 物語の絵を提示し、前時までの学習を想起させる。
2 物語の後半を聞き、本時のめあてをつかむ。	○ 物語の後半の読み聞かせを通して、本時のめあてをつかませる。
3 おいしいケーキが焼けたのはどうしてかについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごめんなさい</li> <li>・ゆるしてあげる</li> <li>・おもいやり</li> <li>・だいすきだよ</li> </ul>	○ おいしいケーキを焼くためには、互いを認め合う心が必要であったことに気付かせる。① <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーシーンをもとに、ロールプレイを取り入れて自分の考えを発表させる。</li> </ul>
4 学習のまとめをする。	○ ちがいがあってもそれを認め、なかよくしようとする意欲を高めさせる。②

- (4) 評価  
 互いを認め合う心が大切であることを理解することができたか。 【知識的側面】①  
 ちがいがあってもそれを認め、なかよくしようとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②